

第4回 オホーツク社会人 エンジョイサッカー大会



日時 : 2022年10月9日(日)
於 : 北見モイワスポーツワールド
主催 : オホーツク地区サッカー協会
主管 : オホーツク社会人サッカー連盟

大会役員

大会長	蝦名 達雄	【オホーツク社会人サッカー連盟会長】
副大会長	斎藤 隆雄	【オホーツク社会人サッカー連盟副会長】
	門間 哲也	【オホーツク社会人サッカー連盟副会長】
	森田 直弘	【オホーツク社会人サッカー連盟副会長】
顧問	榊原 尚行	【オホーツク地区サッカー協会会長】
	中田 孝一	【オホーツク地区サッカー協会理事長】
大会委員長	鈴木 紘介	【オホーツク社会人サッカー連盟理事長】

競技役員

競技委員長	澤田 篤樹	【オホーツク社会人サッカー連盟副理事長】
副競技委員長	伊藤 裕之	【オホーツク社会人サッカー連盟副理事長】
競技委員	三ヶ山 裕右	【オホーツク社会人サッカー連盟常任理事】
	林 利彦	【オホーツク社会人サッカー連盟常任理事】
	木戸 淳也	【オホーツク社会人サッカー連盟常任理事】
	林 仁	【オホーツク社会人サッカー連盟常任理事】
	水上 佳朗	【オホーツク社会人サッカー連盟常任理事】
	多田 健太郎	【オホーツク社会人サッカー連盟常任理事】
審判委員長	加藤 厚司	【オホーツク地区サッカー協会審判委員長】
副審判委員長	野坂 信之	【オホーツク社会人サッカー連盟審判委員長】

第4回 オホーツク社会人エンジョイサッカー大会 大会要項

1. 目的 オホーツク地区における社会人年代のサッカーファミリー拡大を図るとともに、社会人サッカーへの興味を深め、地域のサッカー発展に資する事を目的とする。
2. 主催 オホーツク地区サッカー協会
3. 主管 オホーツク社会人サッカー連盟
4. 参加資格
 - ・16歳以上の男女とし、10名以上で構成されたチームとする。
 - 本年度（公財）日本サッカー協会に登録されている選手の参加も認める。ただし、登録選手がピッチ上で同時にプレー出来る人数は3名までとする。女子登録選手は同時にプレー出来る人数を制限しない。
 - また、大会当日に各チーム3名以上、会場準備と後片付けへ参加出来ること。
5. 期日会場
 - ・会場：北見モイワスポーツワールド A・B面
 - ・期日：令和4年10月9日（日）
 - 08:30 会場準備
 - 09:30 受付・代表者打合せ
 - 10:00 試合開始
6. 競技規則
 - ・本年度（公財）日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
7. 競技方法
 - ・参加チーム数に応じて複数ブロックに分けて総当り戦を行い、ブロック内で順位を決定する。組合せはオホーツク社会人サッカー連盟にて協議の上決定する。
 - ・試合時間は12分-5分-12分とし、規定時間内に勝敗が決しない場合はPK方式（3人）で勝敗を決定する。但し、参加チーム数によって競技方法、競技時間を変更する場合はオホーツク社会人サッカー連盟において決定する。
 - ・順位決定は勝ち点（勝-3、PK勝-2、PK負-1、負-0）、得失点差、総得点、当該チーム対戦結果の順で決定する。
 - ・競技のフィールドは長さ（タッチライン）68m、幅（ゴールライン）50mとし、その他は「8人制サッカー競技規則」に準じ、少年用ゴールを使用する。
 - ・試合球は5号球または軽量5号球を使用（大会主管にて用意）
 - ・1チーム8人の競技者によって行われ、競技者のうち1人はGKとする。
 - ・交代は自由交代とし、交代して退いた競技者は交代要員となり再び出場することができ、交代の回数は制限されない。
 - ・メンバー用紙は使用しない。
 - ・女子選手に対する特別ルールを以下の通りとする。①女子選手にはオフサイドを適用しない。②男子選手がGKを行う場合、女子選手のシュートに対しては手・腕の使用を禁止する。手・腕を使用した場合はPKとなる。
8. 懲罰 本大会において2度警告を受けた競技者は、次の1試合を出場停止とする。主審より退場を命ぜられた競技者・役員は次の1試合（最低）を出場停止とする。
9. 参加申込 オホーツク社会人サッカー連盟ホームページより参加申込書を取得し、必要事項を記入の上、事務局までメールで送信して下さい。（Excelデータファイル）
※必ず件名に「エンジョイ大会参加申込書」と記載願います。

◎ 申込・問合せ先

オホーツク社会人サッカー連盟 事務局 澤田 篤 樹
携帯：090-3892-9617
申込先メールアドレス：info@asl-a.com
ホームページ URL：<http://www.aafa.jp/1syu/>

10. 申込期日 令和4年9月30日（金）17:00 必着
11. 参加料 2,000円（当日会場受付にて納入すること）
12. 審判員 ・審判は1人とし、大会主管のオホーツク社会人サッカー連盟にて行う。
13. ユニフォーム等
 - ・ユニフォームは上下それぞれ主たる色が統一されたものを着用すること。
 - ・ユニフォームの準備が出来ない団体については、ビブス等にて対応可能とする。また、ビブスについても準備が出来ない場合は貸し出しを行う。
 - ・ストッキング（ソックス）、シンガード(すね当て)は必ず装着し、シューズは運動に適したものとする。
14. 代表者打合せ・会場設営後、大会本部席前にて行う。(代表者又は主将が必ず出席すること)
15. 表彰式
 - ・全チーム参加の上、ブロック内優勝チームを表彰する。
 - ・参加チームには成績に応じて表彰景品を贈呈する。
16. 新型コロナウイルス感染症への対応
 - ・本大会の開催は「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」に基づくこととし、北海道内に緊急事態宣言が発出されていないこと、施設(グラウンド)に使用制限がないこと、(公財)北海道サッカー協会から「延期」「中止」の通達が出ていないことを条件とする。
 - ・新型コロナウイルスに感染または濃厚接触者となり療養・自宅待機期間が経過していない選手は出場不可とする。ただし、感染者等の発生によりチームの出場を禁止するものではない。
 - ・選手各自に健康状態の把握と起床時の検温を義務付けることとし、体調がすぐれない者や体温が37.5度以上ある者、または同居家族等に同様の症状がある者は大会への参加を見合わせることにする。
 - ・大会の観戦は自由とするが、観客はソーシャルディスタンスを保つなど、感染防止マナーを守ることにする。
 - ・北海道並びにオホーツク地区での新型コロナウイルスの感染者発生状況により、本大会の中止を含めた判断をオホーツク社会人サッカー連盟が行う。
17. その他
 - ・大会中の競技等で負傷した場合、当該チームにて責任を負うものとする。
 - ・未成年選手が参加する際は、各自の責任にて親権者へ参加同意を得ること。
 - ・申込期日後の選手エントリー変更は当日の代表者打合せまでとする。
 - ・申込期日後に万一不出場となった場合も参加料は納付する。
 - ・荒天・震災・雷等、不測の事態が発生し、中断・中止をする場合は、本大会実行委員会において協議判断し連絡及び対処をする。
 - ・本大会参加チームの写真、大会経過や結果をオホーツク地区サッカー協会のホームページ及びFacebookに掲載する場合がございますのでご了承願います。また、上記内容について参加申込書の確認欄にて回答をお願いします。

第4回 オホーツク社会人エンジョイサッカー大会

競技規則・競技方法

1. 競技規則 1) (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
<https://www.jfa.jp/documents/pdf/eight/rules.pdf>
2. 競技方法 1) 参加8チームを4チーム2ブロックに分け総当たり戦を行う。
2) 試合時間は前、後半とも12分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とし、規定の時間内に勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)で勝敗を決定する。
3) 順位決定は勝ち点(勝-3、PK勝-2、PK負-1、負-0)、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果の順で決定する。
4) 競技のフィールド
・フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
・ゴールは少年用サッカーゴールを使用する。
・その他ペナルティエリア等の長さは「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
5) 試合球は5号球または軽量5号球を使用(オホーツク社会人サッカー連盟で用意)する。
6) 競技者の数及び交代
・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はGKとする。
・交代は自由交代とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
・本年度(公財)日本サッカー協会に登録されている選手(以下「登録選手」と略す)がピッチ上で同時にプレーできる人数は3名までとする(女子登録選手を除く)。
・GKは事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
7) 競技者の用具
・ユニフォームは上下それぞれ主たる色が統一されたものを着用すること。
・ユニフォームの準備ができない団体については、ビブス等にて対応可能とする。また、ビブスについても準備ができない場合は貸し出しを行う。
・ストッキング(ソックス)、シンガード(すね当て)は必ず着用する。
・シューズは運動に適したものとする。
8) 審判員
・1人の審判にて行う。
9) 特別ルール
・女子選手についてはオフサイドを適用しない。
・男子選手がGKを行う場合、女子選手のシュートに対しては手・腕の使用を禁止する。万が一、手・腕を使用してしまった場合はPKとなる。ただし、決定的機会の阻止による懲戒罰(退場)にはあたらないものとする。
3. 懲 罰 1) 本大会において2度警告を受けた競技者は、次の1試合を出場停止とする。又、主審より退場を命じられた競技者・役員は次の試合1試合(最低)を出場停止とする。
4. 大会日程 1) 会 場 準 備 10月9日(日) 午前8時30分～(本部テント集合)
受付・代表者打合せ 午前9時30分～(本部テント集合)
2) 大 会 開 始 午前10時00分～(タイムテーブル参照)
3) 閉 会 式 午後2時00分～(予定)
5. そ の 他 1) 参加各選手が大会期間中の競技等において負傷した場合は、当該チームにおいて責任を負うものとする。
2) 喫煙は所定の場所(車の中)のみとする。
3) ゴミ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
4) 路上駐車及び駐車場の通路への駐車は厳禁とする。
5) 選手エントリーの変更については、代表者打合せまでとする。
6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会事務局において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。

1, ブロックタイムテーブル

Aコートブロック

対戦カード	Kick off
FC オーバーエイジ × FC 八兵衛	10:00
GRAND SLAM × マルチーズ	10:40
FC 八兵衛 × マルチーズ	11:20
GRAND SLAM × FC オーバーエイジ	12:00
GRAND SLAM × FC 八兵衛	12:40
マルチーズ × FC オーバーエイジ	13:20

Bコートブロック

対戦カード	Kick off
FC POTA × FC BEENE	10:00
ビホロユナイテッド × マンデーフット	10:40
FC BEENE × マンデーフット	11:20
ビホロユナイテッド × FC POTA	12:00
ビホロユナイテッド × FC BEENE	12:40
マンデーフット × FC POTA	13:20

【会場図】



